

工程管理精度高く

18社の技術と努力を称賛

帯広開建

【帯広】帯広開建は19日、同開建で2013年度優良工事等の部長表彰式を開いた。板倉純部長が受賞各社の代表と技術者に賞状を授与。本道の社会資本整備や技術力の向上に貢献することも、現場条件の変化に対応した精度の高い工程管理をするなど、他の模範と認められる功績を残した18社をたたえた。

同開建が発注し、12年度に完了した500万円以上の工事198件と100万円以上の委託234件から、工程管理や品質管理、創意工夫、アイデアの提案内容などが優れていた工事9件の11社、業務7件の7社を選んだ。受賞者は、総合評価方式の加点对象などになる。

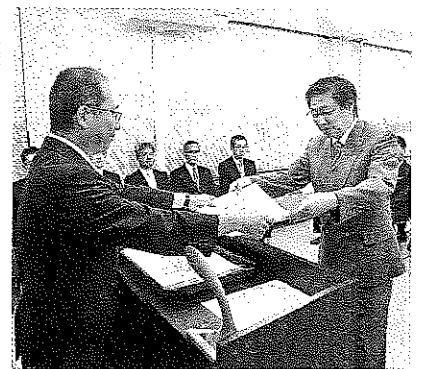


板倉部長(左)が各社の代表らに表彰状を手渡した

13年度優良工事等部長表彰

社員一人一人の心掛けと日頃の技術力研さんのたまものこと強調。一層の技術開発や優れた人材の育成に努めていただくとともに、北海道の良質な社会資本整備に向け、さらなる活躍を祈念する」と呼び掛けた。

工事11、業務7社に栄誉 帯広一技術力を高く評価



【帯広発】帯広開建は十九日、第三・四会議室で二一三三十四件の中から特に優秀な成績を収めた工事九件十一社、業務七社を表彰した。板倉純部長が代表者

一人ひとりに表彰状を手渡し、功績をたたえた「写真」。

工事では、川田工業㈱、中山・新妻JV、宮坂建設工業㈱、萩原建設工業㈱、清水開発・池戸JV、西江建設㈱、㈱平田建設、拓殖工業㈱、㈱山内組の九者。業務では㈱ドーコン、㈱リブテック、㈱土木技術コンサルタント、明治コンサルタント㈱、㈱クマシロシステム設計、㈱農土コンサル、サンスイコンサルタント㈱の七者が栄誉に輝いた。

表彰式では、板倉部長が代表者一人ひとりに表彰状を授与。続いて式辞に立ち、二十四年度は自然災害が多発するなか、困難に見舞われた年だったが、工程管理の工夫、新しい手法やアイデアの提案などで質の高い成果品を完成させたことは目ごころの研鑽や社員の努力のたまもの。今後とも一層の技術力や人材育成の向上に努め、北海道や十勝の発展に貢献してほしい」と期待を寄せた。